

「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例」の出題の趣旨

第1問（配点 10 点）

本問は、情報通信技術の進展およびその普及と事業のライフサイクルとの関係に関して、フォーム印刷参入以降のA社のフォーム印刷事業の業績推移を分析し、それらの関連性に対する理解を問うものである。

第2問（配点 15 点）

本問は、A社の業績不振の原因の一つが一部の主要顧客に依存していることを前提にして、A社のような特定顧客依存型事業が、どのような問題を生じさせているかについて、その理解を問うものである。

第3問（配点 20 点）

本問は、A社の業績不振を加速化している原因の一つが、A社の組織文化、組織風土、組織構造などの組織的要因にあることを前提に、企業の組織的要因が業績に対して、どういった影響を及ぼすかについて、その理解を問うものである。

第4問（配点 20 点）

本問では、業績不振が続く中で人件費の割合が大きくなっているA社が、短期的に人件費削減を実施するための具体策を、A社の人事構成などを的確に把握・分析し、論述することが要求される。

第5問（配点 35 点）

（設問1）

本問は、A社の既存事業の成熟化・成長の限界の諸問題を、どのように解決していくかを問うものである。解答に当たっては、変革のための施策とその理由あるいは根拠について、整合的に論述することが求められる。

（設問2）

本問は、業績不振に陥っているA社が新規事業開拓を進めていく上で留意すべき点について問うものである。解答に当たっては、論理的に首尾一貫した具体的な論述を行うことが要求される。

以上